



はじめに

ここでは、『Cisco ASR 903 および Cisco ASR 903U ルータ ハードウェア設置ガイド』の改訂履歴、対象読者、構成、および表記法について説明します。また、追加情報を入手したり、シスコのテクニカルサポートを受けたりするためのソースがリストされています。

- [マニュアルの変更履歴 \(i ページ\)](#)
- [マニュアルの対象読者 \(iii ページ\)](#)
- [マニュアルの構成 \(iii ページ\)](#)
- [表記法 \(iv ページ\)](#)
- [マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート \(v ページ\)](#)

マニュアルの変更履歴

次の表に、このマニュアルの各リリースにおける主要な変更を示します。

リビジョン	日付	変更点
—	2017 年 11 月	次のインターフェイス モジュールに関する情報が追加されました。 <ul style="list-style-type: none">• 8/16 ポート 1 ギガビット (SFP/SFP) + 1 ポート 10 ギガビットイーサネット (SFP+) / 2 ポート 1 ギガビットイーサネット (CSFP) インターフェイス モジュール• 1 ポート OC48/4 ポート OC12/OC3 + 12 ポート T1/E1 + 4 ポート T3/E3 CEM インターフェイス モジュール
—	2017 年 7 月	ASR 903U アグリゲーション サービス ルータに関する情報が追加されました。

リビジョン	日付	変更点
—	2016年11月	次のインターフェイス モジュールに関する情報が追加されました。 <ul style="list-style-type: none"> • 1x OC-192 または 8ポート低レート CEM インターフェイス モジュール • 48 X T1/E1 CEM インターフェイス モジュール • 48 X T3/E3 CEM インターフェイス モジュール C37.94 シリアルインターフェイス モジュールに関する情報が追加されました。
—	2016年4月	ダスト キャップの情報が追加されました。サポートされるパッチ パネルの情報が追加されました。警告ステートメントが更新されました。
OL-25178-08	2016年3月	A900 RSP3-200 モジュールおよびサポートされるインターフェイスが追加されました。Blank Deflector に関する情報が追加されましたRSP3 モジュールの周囲温度が更新されました。
OL-25178-07	2015年8月	A900 RSP3 モジュールのサポートされるインターフェイス モジュールが追加されました。1200 W 電源の情報が追加されました。
OL-25178-07	2014年11月30日	32 T1/E1 インターフェイス モジュールが追加されました。
OL-25178-06	2014年7月30日	A900 RSP2 およびサポートされるインターフェイス モジュールが追加されました。
OL-25178-05	2013年11月19日	ファントレイ、電源コネクタ、ダスト フィルタ、エアープレナムを更新しました。
OL-25178-04	2013年7月30日	IOS XE リリース 3.10S のサポート対象の SFP を更新しました。
OL-25178-04	2013年6月3日	IOS XE リリース 3.9(1) のサポート対象の SFP を更新しました。
OL-25178-03	2013年4月3日	IOS XE リリース 3.9 のサポート対象の SFP を更新しました。
OL-25178-03	2012年11月29日	IOS XE リリース 3.8 のサポート対象の SFP を更新しました。

リビジョン	日付	変更点
OL-25178-0	2012年8月23日	AC電源、シャーシのエアフロー情報、NEBS認定の資料を追加しました。
OL-25178-02	2012年3月30日	IOS XE リリース 3.6 のサポート対象の SFP を更新しました。
OL-25178-02	2012年2月24日	消費電力と取り付け時のトルク値を追加しました。
OL-25178-01	2011年12月16日	初回リリース

マニュアルの対象読者

このマニュアルは、Cisco ルータの設置を担うユーザを対象としています。初期設定やトラブルシューティングに関するタスク、タスク間の関係、特定のタスクを実行するために必要な Cisco IOS ソフトウェア コマンドについての経験の浅いユーザを対象としています。

他のシスコプラットフォームでも使用できる一般的なソフトウェア機能については、その特定のソフトウェア機能に関する Cisco IOX XE テクノロジー ガイドを参照してください。

マニュアルの構成

このマニュアルは、次の章および付録から構成されています。

タイトル	説明
第1章「 概要 」	この章では Cisco ASR 903 ルータおよび Cisco ASR 903U ルータの概要について説明します。 (注) このマニュアルでは、Cisco ASR 903 ルータと Cisco ASR 903U ルータを総称して Cisco ASR 903 ルータと呼びます。ルータ間で相違点がある場合は具体的に記載されています。
第2章「 設置の準備 」	Cisco ASR 903 ルータの設置場所の準備に関するガイドラインを示します。
第3章「 Cisco ASR 903 ルータの設置 」	Cisco ASR 903 ルータおよびその設置方法について説明します。
第4章「 Cisco ASR 903 の初期設定 」	この章では、Cisco ASR 903 ルータを起動する方法、初期システムの設定を作成する方法について説明します。

タイトル	説明
第5章「トラブルシューティング」	トラブルシューティング目的のLEDおよびピン割り当て情報について説明します。
付録A「サイト ログおよび製造業者」	ここでは、ルータの設置およびメンテナンスアクティビティを追跡するサイト ログを提供します。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
^または Ctrl	^および Ctrl シンボルは、 Ctrl キーを表します。たとえば、 ^D または Ctrl-D というキーの組み合わせは、 Control キーを押しながら D キーを押すことを意味します。キーは大文字で表記されていますが、大文字と小文字の区別はありません。
<i>string</i>	ストリングは、イタリックで示される引用符を付けない一組の文字です。たとえば、 SNMP コミュニティ ストリングとして public を設定する場合、ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。

コマンド構文の説明には、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
bold	ユーザが入力するコマンドおよびキーワードを示します。
イタリック 体	イタリック体の文字は、ユーザが値を指定する引数です。
[x]	省略可能な要素（キーワードまたは引数）は、角カッコで囲んで示しています。
	縦棒で区切られている場合、複数の任意または必須のキーワードまたは引数から、1つを選択します。
[x y]	角カッコで囲まれ、縦棒で区切られたキーワードまたは引数は、任意の選択肢です。
{x y}	波カッコで囲まれ、縦棒で区切られたキーワードまたは引数は、必須の選択肢です。

省略可能または必須の要素内に、さらに省略可能または必須の選択肢を含める場合は、角カッコや波カッコを入れ子にして示しています。次に例を示します。

表記法	説明
[x {y z}]	角カッコ内の波カッコおよび縦棒は、任意の要素内の必須の選択肢です。

例では、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
screen	画面に表示される情報の例は、Courier フォントで表します。
bold screen	ユーザの入力が必要なテキストの例は、太字の Courier フォントで表します。
<>	山カッコで囲まれたテキストは、パスワードなど、画面に出力されないテキストを表します。
!	行の先頭にある感嘆符 (!) は、コメント行を表します (特定のプロセスでは、Cisco IOS ソフトウェアにより感嘆符が表示されることもあります)。
[]	角カッコは、システム プロンプトに対するデフォルトの応答です。

読者の注意を促す場合は、次の表記法が使用されています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、サービス要求の申請、およびその他の情報の収集については、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も記載されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

